THE WOMAN'S WEEKLY

第三巻第十四號

大正六年四月六日發行（毎週金曜日發行）

大正四年十一月四日第三種郵便物認可

婦人週報

目次

□婦人の團體……小橋三四子
□時事週評……
□指導者の覺醒……廣岡淺子
□一人一評＝安達ゆき子　綾野村人
□噂……
□いろいろの社會　平民の飯屋……K子
□矢島老女史の除幕式……
□婚姻の種類が地方で違ふ……横山雅男
□選擧に際して……奥野七郎
□新發明突物語「筆とペン」……近藤浩一路
□さくらの記……廣田花崖
□子供の智惠「お母さまが女中に」……
□職業案内「美顏術」……淸子
□立派な敗北者……薄田斬雲
□小兒の智慧熱……橋口香苗子
□季節料理……和田むめお
□オハナシ「決して怒らない人」……くわがい
□小說「うなだれたる心」……久野蓉子
□東京だより第三信……民子
□時事……編輯室より

定價一部四錢五厘　郵稅料五厘

婦人週報社

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御註文の節は婦人週報にて見たる旨御記入を乞ふ

四月の三越

第卅三回新柄陳列會
■一日より二十日迄

寄切見切反物賣出し
■一日より廿五日迄

洋傘陳列
■一日より……

五月人形陳列會
■五日より五月四日迄

懸賞裾模樣圖案陳列
■十日より二十日迄

東京 三越吳服店

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人の團體

□最も著しい明治の産物

明治の産物中、最も著しいもの丶一つは、多數の婦人會の發生したことでありませう。維新前の婦人は「家庭を天地とせよ」と敎へられて居つたので、夢にも多くの婦人が一堂に會して事を談じ、公共事業を計らうなど丶は思ひ掛けぬ事であつたでありませう。然るに西洋思想の輸入につれて、基督敎主義の會合が先づ開かれ、次で同窓會や、敎育、衞生、修養を圖るもの、愛國的事業を企てるもの　殖産を圖るもの等、諸種の會合が結ばる丶やうになり、形に於ては、優に世界の婦人會を凌ぐ愛國婦人會の如き、國家的一大婦人會さへも、成立するに至りました。

そして世の思潮は一進一退して大正の今日に及び、新舊の衝突は、なほ家庭、社會に幾多の悲劇を生みつ丶あるにも拘らず、婦人會といふ新らしい形式は、年と共に增加して行くのみであります。

□婦人會の生命

何事も形式は備はり易くて、精神は培ひ難いものであります我が婦人會も其の內容に立ち至つて見ると、眞の生命を持てる者が少く、或は貴族を一つの偶像視して會合して居る者や、或は一二有力な婦人に依賴して、專制政治を甘んずるものや、或は全然黑幕によつて操られて居るもの等が多く、會衆の意を一つにして働らく婦人會が極めて少うございます。これは婦人會にのみ問ふべき事ではなく、立憲國と名乘る我が國民の、政治に關する思想も、極めて幼稚であつて議會は幾度開れても未だ國民の自由を充分に運用する術を知らずに過して居るので、婦人會にのみ獨り立憲政治を望むのは、まだ早いかも知れませぬ。然し近來になつて、愛國婦人會を初め、各種の團體が、改革の氣運を示して居るのは、幾分か生命の勃發を認めるもので、進歩の前兆と見る事が出來ます。

□徐々に發育した會

過る一日より四日間日本基督敎婦人矯風會第卅五回大會が開催されたので、其の席に連つて見ました處、他の婦人會で容易に見られぬ一つの生命を感じました。同會が創立以來三十年を經過して、僅かに三四千の會員を有し、今日漸く敷地共一萬圓の本部事務所を得られた事は、形に於ては決して大なる發達とは申すことが出來ませぬ。然し其の會員には、何れも打てば響く實力を持つた者が多く、議事の有樣は議事法によつて、充分に會員の意見を容る丶餘地を與へ、本部の意見も、會員の贊成を俟つ爲めに、二年、三年の日子を費しても、もし意見の一致を見なければ、潔く撤回して居ります。かくして一般の會員の自發的に働らくのを待つて事を運ばれたので、形に於ては遲くべきものはなくとも、確かに會員は一つの有機體となつて育つて居ります。かういふ遣り方は、成功を急ぐ日本人には、兎角不得手であると思ひましたが、たとへ社會の一角にでも行れて居るのを見れば、誠に賴もしい事と存じました。そして創立者にして會頭なる矢島老女史が、かくの如き傾向に會を導く上の大なる忍耐と、不斷の努力とは、世の指導者の範とするに足るものと思はれました。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

口國民性改造の爲にも

社會學上から云へば「會合は、時間の經濟を圖る事であつて、多數の人々が意志を合せて働らく上に、多忙の生活を送る文明人には無くてはならぬ機關であり、公共事業の必要となつて行く今後は、愈よ婦人會の成立を見なければなりませぬ。然しもし今日見るやうな形式的の婦人會のみ多くなるやうでは、徒らに家を外にして、時間を浪費するのみと申さねばなりませぬ、たとへ小さくとも、徐々に其の生命の發育を圖るこそ、單に會の使命を果すに足るのみならず會員各自の修養ともなる事で、最後の勝利は大きからうと思はれます。そして其處にも此處にもこの種の婦人會が成立して行くに於ては、維新以來五十年にして、なほ癒し難き島國根性を改め、大國民の性情を養つて行く事が出來やうと存じます。（三四子）

婦人の涙

婦人の涙は婦人の利器とせられて居つた爲めか、人の一生に多くはあるまじき喜ばしい卒業式に於ても、何等かの祝賀式に於ても、夫の選擧を頼む際にも、苟にも涙を催す者があります眞實の涙は人の腸を刳るものがありませうが、中には演劇的態度で見るに堪へぬ者さへあります。然るに人のよい御婦人や、男子方は、その空涙に誘はれて、袖を絞つて居るのを往々見受くるのであります。私は婦人が涙を以て敵手を征服しやうとする卑劣な心情を矯正して、正々堂々、實力に於て、主義に於て、道理に於て、勝利を得る日の一日も早かれかしと祈るものであります。そして昔の武士の妻が夫の討死を聞いて、腸は千切れても、私情の爲めには涙一滴見せなかつた氣慨は、日本婦人にいつ迄もあつて欲しいものだと思はれます。

時事週評

口皇后陛下御精勵

我が皇后陛下が學習院女學部の卒業式に行啓あらせらるゝは例年の事なるが、五日は午前九時御出門、目白なる同學校並に、私立日本女子大學校に行啓あらせられました。陛下が學事御奬勵に御熱心なるは、申すも畏こき極みなれど、一私立の學校に行啓仰せ出されしは、深き思召の存する所であつて、官立、私立の別嚴しき我が教育界にとつては、好個の教訓を垂れ給ひたるものと云はなければなりません。

口民意上達の道拓かる

別項時事欄に詳記せる如く、明治廿二年の憲法制定以來、空文として存したりし民意上達の道が、近く事實となつて現はるゝ事になつたのは、時勢の進歩に伴ふ喜ばしい現象であります。我が仁慈なる皇室の恩惠も、頑固なる周圍の空氣に遮られ、一般臣民は其の威を仰ぐのみで、恩を感ずる機會の少いのは、決して皇室の尊嚴を保つ所以ではありませんでした。今回のこの新らしい規定は、眞に大正の御代に一つの輝きを添へたものと申すべきであります。

二

口露國革命の裏

近日露國革命の眞相傳はれるにつれ、皇后陛下の痛ましき賣國的行爲が發かれました。陛下は獨逸を鄕土とし給ふ事とて、人情の上からは御同情に堪へぬ事ながら、三百年來のロマノフ皇家の爲め、幾億のスラヴ民族の爲め、母として御自重あらせられたならば、今日の悲運は招かれなかつたでありませうにと、嘆はしい極みであります。一婦人が只理性を晦ます爲めに、家を傾け、國家をも賣る恐ろしい大罪を犯すことは、この一事によつても、深く省らるゝ處であります。

口女子大學の新學制案

日本女子大學校に於ては、今回新學制案を建てゝ、純乎たる大學教育に向はうと致して居ります。學制としては理想的のものでありますが、女學校を終つた許りの幼稚な學生が、その學制を運用し與ふるには、指導者の一方ならぬ努力を須たなければならぬ事と存じます。幸に一朝の試みに終らず、其の實を擧ぐるに至らんことを。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

指導者の覺醒

「人を敎へて自ら棄られん
ここを恐るれば也」

廣岡淺子

□不眞面目を咎むる聲

今日何處からとなしに、「社會がかう不眞面目ではいけない」、「靑年がもつと進歩しなければならない」といふ聲が聞えて來ました。これは人心が漸く不眞面目に厭きて、眞の事を求むる時代が來たと見れば、誠に喜ばしい事でありますが、一方からは實際不眞面目な元氣の乏しい社會があつて、それが目に映ればこそ、國民の間にかういふ叫び聲が聞ゆるのであらうと思はれます。

□源を淸めぬ類ひ

然るに世の先覺者と云はれ、靑年の敎育者と仰がるゝ者が、いかにも頭腦が遲れ人格が低いのを見て、先づ指導者たる者の自覺が行はれなければ、源を淸めぬ類ひで、到底いつ迄も世の覺醒は行はれぬであらうと思はれます。敎師が口先きで說いて居る高尙な事が彼れの人格となつて、無言の間に子弟に感化を及ぼして居りませうか。否自らは酒を飮み、烟草を嗜み、野卑な話をして居りながら、後進者にのみ多くの注文をする。家庭に於ても、親達が自らの人格を吟味せずに、子女の行爲許りを責めたがる傾向があります。

□赤子の心靈

私も六十一迄はかういふ人々の類ひで、後進者のみを鞭撻叱咤して居りましたが、其の誤りを悟つてから、飜然として主義を改めました。もはや老年の、しかも遲鈍なる質に拘らず、自分も若い人々と共に進まう。死ぬる迄進んで止まぬ態度を以て我が人格を築き度いと希ふやうになりました。これは全く基督敎の感化によつて、たとへ肉體は老衰に赴いても、いつ迄も二葉のやうな生々として育つて行く靈の生活を知り初めたからであります。そして實際六十一歲にして、初めて生れ出でた赤子の心靈を我が內に經驗するやうになりました。

□眞の生徒となる

以來改めて學問を初め、哲學や宗教を師に就いて學び初めました。毎夏富士山麓の小やかな私の家に、十數の若い人々と共に、師を聘して學んで居りますが、先生方が「あなたがペンを持ち筆記帳を前にして、眞劍に學ばうとは思ひ掛けなかつた寧ろ若い人達に聞かせる好意の催しであらうと思つたのに」と申される位ですが、白髮こそ頂いて居れ、私の心は若い娘さん方と少しも變らず、全く學生の氣分になつて、一日毎に知識の開發されて行く事を喜んで居るのです。

□私の守り本尊

私は世の指導者たる者が、慘めに遲れて居るのを、この上なく氣の毒な事に思ふ許りでなく自分が先づ進めば、若い人々は自然に隨いて來るであらうに、聲を涸らして叫んでも、あれでは効果のないのは當然であらうと思ふ事を、屢々經驗するのであります。ポーロといふ學者に

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

して聖者の第一人者に推さるゝ人も「汝爾知らずや、馳場に趨るものは、皆趨れども、褒美を得者は唯一人なるを、爾曹も得ん爲に趨るべし。然ば我が趨るは定向なきが如きに非ず、我が戰ひは空を撃つが如きに非ず、己の體を撃ちて之れを服せしむ蓋ほかの人を敎て、自ら棄てられんことを恐るれば也」と云つて居ります。即ち人に敎へやう、後輩を導かうとのみして、自らの進歩を圖らぬ時には、遂に遲れて人に捨てらるゝの悲境に立ち至らなければなりませぬ。「己の體を撃ちて、之れを服せしむ。蓋ほかの人を敎へて自の棄られんことを恐るれば也」といふ言葉は、眞に私の守り本尊として、死ぬる迄、實行したいと思ふ所であります。

□精神的の自滅

今年はもはや六十九歳になる老人の私さへ自らを磨く必要を切に感じて居るのであります。況して春秋豊かな若い人々は、敎師の地位にありとも、指導者の位置にあらうとも、日々夜々、修業を忘れてはならぬと存じます。一旦學校を卒業すれば、我が事終れりとして、讀書をも廢して終ふのは、恰も精神的に自滅を計るやうなもので、たとへ人の妻となり、母となつても、人間らしい味ひは次第に失せて無味乾燥の機械的の生活になり終るでありませう。此處に親子の無理解、新舊思想の衝突等が起り、家庭、社會の悲劇が生ずるのであります。己れの進歩を圖るとは、かういふ意味から、後輩の爲であり、社會、國家の爲でもあると云はるゝのであります。

（一人一評）

安達ゆき子

▽勝利者てふ榮冠は、果して野黨の憲政會の頭上に加へられるか、それとも準御用黨たる政友會が占有するか。この二十日には決定するのである。が、何れにした處で、なか〳〵興味も饒く、確かに天下の見ものと申すべきであらう。

▽然り、而して兩者――憲政會と政友會との政戰に臨める態度は、恰も仇敵の如く、倶に天を戴かぬと云ふ有樣である。が、超然として兩者間の黨争を見てゐるものは『私の論爭』を冷笑してゐる。果して左樣であるかは知らぬ。併し此の政戰に參謀長となり、以つて策戰に寧日の無い憲政會の安達謙藏君と政友會の江藤哲藏君とが熊本縣を故郷にするのは、少からず反襯が面白いと思ふ。

▽唯だ兩君が同じ縣下に生れたのみでなく、安達君は加藤總裁に信任を受け、江藤君が原敬氏に深く囑望されてゐるのも、確かに面白い。が、更に兩君が同じやうに自ら奉ずること極めて薄く、現代の政治家に珍らしい清廉の士であることも亦面白い。

▽殊に安達君は、憲政會總務と云ふ權威あり地位にありながらも、猶ほ謙抑して一個の老書生の生活に甘じてゐるのは、この人を非難するものも、窃かに敬服してゐる處である。併し質實の安達君にも亦一の道樂がある。敢て贅澤をする譯ではないが、なか〳〵の食道樂！と云ふよりは食物通である。

▽この安達君をして『僕は如何に狹く、汚いものでも、矢張り家庭が好い。外の場所では食ふものも旨くないから』と語らしむる一面には、その家庭にゆき子と云ふクヰーンあつて、萬事に安達君の嗜好を遺憾無く滿足せしむるが爲ではあるまいか。

（秋村生）

噂

▲今から三十年前萬國矯風會の派遣委員として、デビツト夫人が日本に來朝された時「私は婦人ですから、通譯も是非日本婦人を」と懇願されました。▲當時は男子ですら、英語を解する者が極めて稀でありましたが、只二人妙齢の婦人が其の選に當りました。▲一人は今の與農園主渡瀬寅次郎氏夫人香芽子女史で、一人は神戸の婦人傳道會長渡邊常子女史でありましたと。渡瀬夫人は長子を擧げられた斗りで、赤子を片手に抱へながら通譯の勞をとられたさうです。▲このお二人は今も健在で、過る二日の矯風會祝賀式に何れも列席して居られました。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

いろ〳〵の社會(二)

平民の飯屋

＊＊

柔かく、うすら霞んだ夕暗の中を、家々の軒燈が縫ふやうに光つてゐる。私はたつた一人、とある飯屋の暖簾をくゞつた。板場になつた入口の土間を横切つて坐敷へ上ると、其處にも此處にも、酒太りのした男の人がチビリ〳〵と盃を傾けてゐる。みんな一癖ありさうな氣取つた男達ばかりであつた。私が室の隅の方に坐つて、何を食べやうかしら、と考へてゐると、『今晩は、』と言つて、四人連れのお客が這入つて來た。二人は女、二人は男。一人の女の方は私が曾つて見知り越しの株式仲買井手商店の外交である白井よしを子さんである。

＊＊

奥の方のテーブルを圍んで四人の方が坐ると、白井さんが、『今日は何々が出來るの』と訊ねられた。私も聞きたい折柄であつたので、無斷でお仲間入りをする。丈の低い板場の男は庖丁の手を休めて此方の方に顔を向け、『刺身にぬた、蠣の酢物、ねぎま、鮹の甘煮、玉子燒、甘鯛の味噌燒、それに蟹、あたり芋くらゐなものでございます。』と言ふ。『ぢやね、』と言つて白井さんは何やら色々なものを誂へなすつてから、

『あのお刺身はあぶら身のところをね。』と仰有る。

＊＊

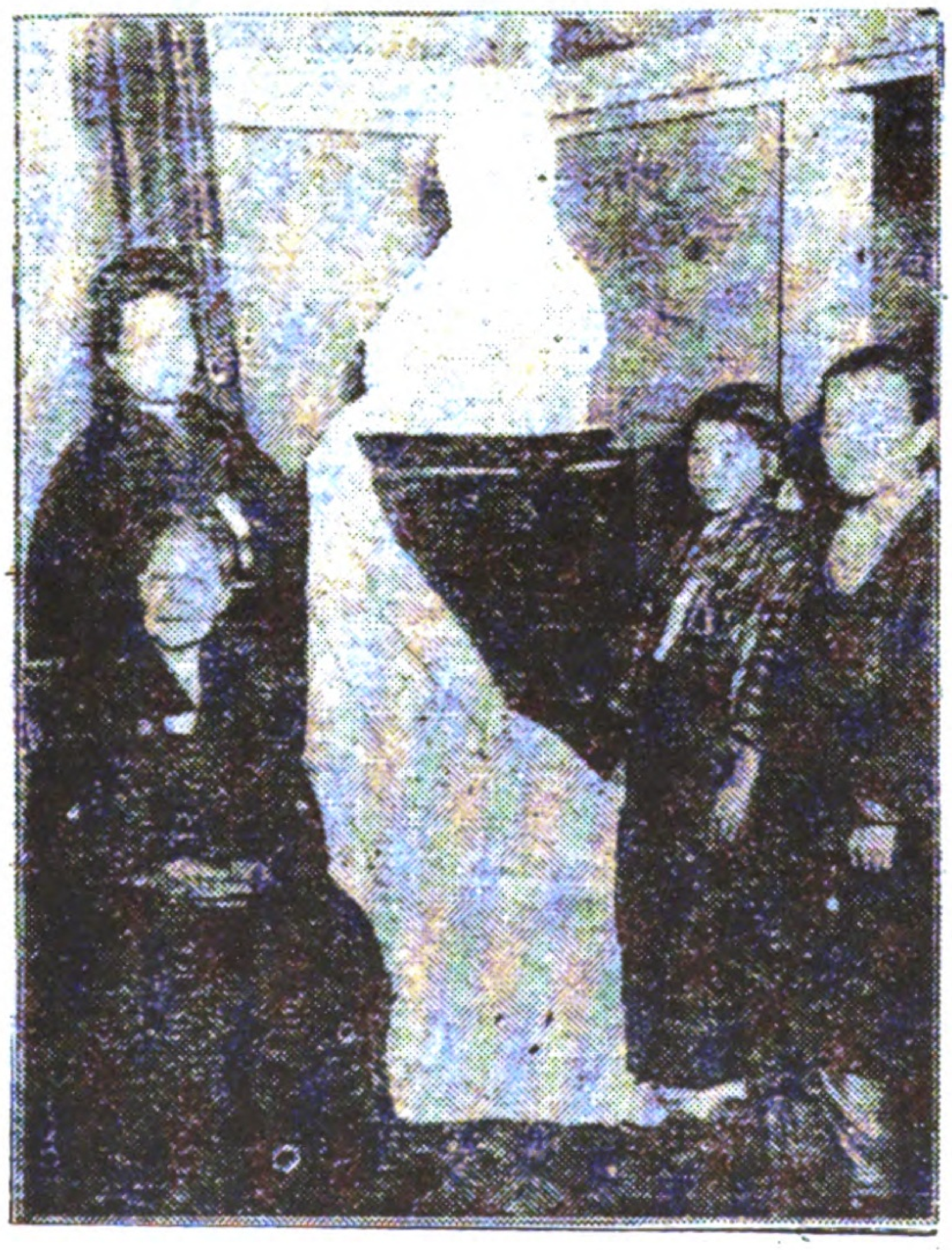
私は其方の方をチラと横眼で盗見ながら、刺身とぬたとで御飯を頼む。此樣な場所に慣れないので、何となく氣分が落ちつかない。御飯は直ぐ來た。茶飯である。大きなお茶椀に高く盛り上げてある。刺身は分厚く切つたブリ〳〵した身の新らしいまぐろであつた。山の手の魚屋から持つてくる二十錢のものでも、その質に於て、その量に於て、敵たることは出來ないだらうと思はれる。ぬたも味噌の味、魚の味、何れも宜い。白井さん達は後から後から色々のも

五

矢島老女史の

胸像除幕式

既報の如く日本基督教婦人矯風會にては一日から四日間第廿五回の大會を催し、各支部代員の上京を機として、其の初日に新築本部事務所の献堂式並に北村四海氏の好意に成れる矢島楫子女史の胸像の除幕式を行ひました。寫眞は老女史の令孫金森すみ子孃によつて、今や幕を除かれた處です。なほ翌二日の築地精養軒に於ける祝賀式に於て創立當初よりの功勞者小崎千代子渡邊常子の兩女史と共に、北村四海氏を名譽會員に推薦いたしました。



Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

のを取つてゐられる。四人前はテーブルの上にのり切らないので、疊の上に迄も並べてある。大きな美味しさうな蟹もある。私も欲しいな、と思つたけれど見るもの毎に欲しがるやうで恥しかつたからお新香で我慢する。茶飯は美味しかつたので三杯食べた。飯代六錢。お勘定は？と訊いたら刺身が十錢、ぬたが五錢、それにお新香で都合二十二錢である。私が立たうとしてゐると上框に坐つて居た一人の男が、

『今日の東株の引け値は何程でしたか。』と白井さんに訊ねた。男の顏は艶なく靑ざめて、ねぶるやうに唇に持つていくお酒も味がなさゝうである。

＊
＊＊

白井さんは哀れむやうな視線を其の男に注ぎ・幾程とかと答へ、そして、『近頃のやうに斯う動かなくては仕方がございませんわ。根つから商賣が出來ませんから。今現物の方は賣らうとかゝつてゐるから、相場の方は買つて置けば決して損はしないだらうと思ひますけれど。全く今は絶對買ひに限るのですが。』などゝ言つてゐられる。ムレ〳〵と酒の香が鼻にまつはる。算盤をかして下さい、と仰有つてお勘定なさるのを見てゐたら、

刺身四人前、蠣の酢の物四つ、甘鯛の味噌焼三つ、蟹四つ、お酒四本・御飯八つ、新香四つ。

〆　二圓〇八錢也。一人前五十二錢の割であつた。五十二錢の御馳走としては數も可成りあるなどと思ふ。安くて、美味しいものでなければ食べない、と言ふ贅澤屋の、經濟家の兜町の人達を得意にもつての店は、中村屋さんと言つて茅場町の側の北島町のとある横町の小さな家であつた。刺身の外に何か二三品とつて、お腹に一杯飯を食べたところで、三十錢はかゝらないかも知れない。（K子）

六

婚姻の種類が地方で違ふ

内閣統計官　横山雅男

□小糠三合の諺の如く

我が邦の婚姻は、其の種類が普通婚姻と、入夫婚姻と、婿養子縁組の三通りある。今明治三十七年以來の百分比例を示めせば、次の如くである。

	普通婚姻	入夫婚姻	婿養子縁組
三十七年	八九、九	三、一	七、〇
三十八年	九〇、三	三、二	六、五
三十九年	九〇、二	三、一	六、七
四十年	九〇、〇	三、一	六、九
四十一年	九〇、五	二、九	六、六
四十二年	九〇、五	三、〇	六、五
四十三年	九〇、六	三、〇	六、四
四十四年	九〇、七	二、九	六、四
大正元年	九〇、八	二、九	六、三
平均	九〇、四	三、〇	六、六

乃ち女が男の家へ歸く所の普通婚姻は、毎年總婚姻數の九割で、婿養子縁組は僅に六分六厘で一割にも達しない。況して入夫婚姻は最も少なく・婿養子縁組の半數にも足らない。即ち僅々三分である。前の表では未だ確言することは出來ないが、世俗に「小糠三合あれば養子に往くな」と云ふ諺もある如く・今後は段々男子の養子に往くものが減ずるであらうと想察する。

□府縣に分けても

次に府縣に分けて細かく見ると、婿養子縁組率の高いのは岩手縣の一二、四、秋田縣の一二、二、宮城縣の一一、九、靑森縣の一一、七、茨城縣の一一、七、山形縣の一〇、三、千葉縣の一〇、二の七地方で福島縣は九、三、栃木縣は八、四である。然るに鹿兒島縣は二、三、熊本縣は三、〇、佐賀縣は三、三、長崎縣は三、四、宮崎縣は四、三で、極めて低い。夫れから廣島・山口、香川、愛媛、高知の諸縣も四分餘で低率の方である。乃ち婿養子縁組は東北關東に多くて、中國四國就中九州に少なしと云ひ得ることが出來る。此の相違も古來の風俗習慣等に因ることであらう。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

選擧に際して

其の標準は如何

某新聞社政治記者 奥野七郎

□現政府と前內閣

選擧とは、如何なものであるか、選擧する人は、如何な心持ちを以つて、如何な人物を選擧すべきか、と言ふことに就いて、お話しする前に、私は具體的に現政府がとつてゐる主義方針と反對派である憲政會の主義項要との異る點を明かにし度いと思ひます。現政府寺內々閣と憲政會の內閣との異る點は大體に於て三つあると思ひます。一は財政問題で、所謂世間で還元問題と稱せられるもので減債基金に對する意見の相違であります。次ぎは內閣組織の形式に關する政見の相違であります。即ち今の內閣は超然內閣でも差支へないと言つてゐるが、憲政會の方では議會の多數黨を基礎とした政黨內閣でなければならぬと言ひます。第三は對支外交に關する政策の相違です。今の憲政會の組織して居つた前內閣は支那に對して何方かと言へば稍高壓的な態度をとつて居つたかのやうに思はれます。即ち對支要求二十一ヶ條を提出し、日支兩國の間は之れが爲めに外交の紛糾を重ねたことは、今尚ほ世人の記憶に新な所でありませう。のみならず他の點に於ても前內閣のとつた對支外交は、著しく支那人の感情を害した事は事實だと言つて宜らうと思ひます。

□更迭を促した重大事件

大隈內閣の當時、支那に於て日貨排斥起り、又かの日支條約締結の日を以つて支那四億の人が國辱の日としたのを見ても自ら明かだらうと思ひます。然し前內閣の不安を與へたのは獨り支那のみではない。極東の老大國に對して利害關係を有する歐米の諸國は等しく日本を以つて支那併呑の野心を持つてゐるやうな誤解を抱く樣になつたのでした。現政府の人々は、之れを以つて日本の不利な形勢であるとし、前內閣のこの外交に極力反對しました。その理由とする所は、日支兩國を飽くまでも相提携して東洋の治亂の責に任じ、日支兩國は相爭ふも一利益なきのみならず、列國をして日本が隣邦支那に對して禍心あるかの如く思はせるのは策の至るものでない。兩國の親善と言ふ事を骨子としなければならぬと言ふのであります。前內閣と現內閣との主義の相違は、財政問題と內閣組織の形式とに關する問題とですが、その更迭を促すほどに重大な政見の差違はこの外交であつたのであります。從つて今日でも政府と憲政會とはこの問題を中心にして爭つてゐるのであります。

□現政府と他の政黨

次ぎに政府に對する他の政黨の態度に就いて簡單に言ふと政友會は前內閣の外交政策に反對してゐたから、勢ひ現內閣に贊意を表してゐます。政友會は其他の點に於ても概括して概論すれば、現政府の政策を助けてゐると言つても宜いのであります。國民黨は對支外交問題では現政府の方針が前內閣の夫れより優れてゐる事を認めてゐますが、內閣組織の形式に於ては政黨に基礎を置かない超然內閣を非とし、此の點で現內閣に反對してゐるのであります。對支外交問題に對して憲政會國民黨政友會の三黨の態度を尤も明白に示したのは、寺內首相と三黨首領の會合であります。此の時寺內伯より加藤原犬養の三首領に對し 七

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

現內閣の對支外交の方針を說明した時、犬養原の兩氏は現內閣の對支外交は大體に於て我黨の意を得たものであると言つたのに反し、加藤子は寧ろ冷笑の態度でありました。

□政見と人格を標準に

現內閣と前內閣との主義の相違及び之れに對する三黨の態度の相違は大體右の通りですが、選擧は之れ等の事情を基礎として行はれるのでありますから、選擧をする人はまづ第一に現政府のとつてゐる對支政策が宜いか、前內閣の代表してゐる對支外交が宜いか、兩者を判斷した上で候補者に投票せねばなりません。なほ一言附言して置きたいのは主義政策を以つて選擧の方針とすることは素より必要ではあるが、主義政策は之れを運用する人の人格によつて初めて生きるものであるから、この點から言へば選擧をされる人の人格と言ふ事が第一の標準と見られる筈であります。近頃我國では憲政の知識が普及されゝば立憲政治の進歩のやうに思ふ人が多いやうです。勿論憲政の知識の普及は進歩の一部には相違ありませんが、之れを以つて全部とは言ひ得ない。若し憲政の知識さへ發達されゝば立憲政治が圓滑に運轉されると言ふならば、法學通論なり憲法要義なりを大仕掛けに速成的につめ込むなら一躍して最も進歩した立憲國となり得る譯であるけれど、公德心を伴はない憲政の知識は甚だ危險なものです。憲政の發達は必竟國民の公德心の進歩にまたなければならない。故に苟も憲政の發達を欲するならば、國民各自公德心の養成に勉め、候補者の選擧に當りては自己の利害を捨てゝ國家の大局より自己の選ぶ人を定めねばならぬ。

□國家を擔當する氣魄

ナポレオン一世がセントヘレナへ流された後でも、佛人は直ちに之れに代はるべき政府を拵へて少しも國家を動搖せしめなかつた。千八百七十年の普佛戰爭で、當時の皇帝ナポレオン三世が敵國の捕虜となつた時も佛人は直ちに共和政府を組織し、滯りなく國務を進め、國內の秩序は少しも亂れることがなかつたのであります。斯くの如く帝制政治が亡んで共和政府になると言ふ大變動の際にも、その後を引き受ける政府が出來て國內に動搖のないのは、畢竟するに佛國民全體が政治に慣熟してゐるのみならず、各自に國家を擔當する氣概が強いからであります。今日佛蘭西の富强なのは必ずしも共和政府であるからではない。國民の公德心、國民の國家擔當の氣魄の強い爲めであります。故に我國でも國民の公德心が強くなり、國家に對する責任を自覺するやうになれば政黨內閣でも超然內閣でもやつていけませう。要するに問題は此處にあるだらうと思ひます。

新舊衝突物語（九）
筆とペン

近藤浩一路

ペンは墨をする世話がなくツて輕便で文明的だと主張すれば、筆は机がなくても坐つたなりでこうすらすらと書けるからペンよりもつと輕便だと主張する。

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

さくらの記

廣田花崖

□春は南から來る

ある人に春は何方から來ると訊いたら東から來ると云つた。東風から連想したものらしい。併し春は南から來る。それは科學的には最も普通の道理であるが、さりながら春が南から來ると云ふ言葉には何となく宇宙の悠遠を偲ばせるやうな口にし難い味がある。

春は南から來る。地上の萬象は相共に之を證明して居るが、我國のやうな櫻花の國では此花の進行に最もよく其現象を見ることが出來る。赫々たる日光に色を奪はれた火焰のやうなあの花の團々が、南から北へと燃え移つて行く光景を想像するのは面白いことである。全く日本最南部から最北部に亘つて、各地其開花期は佐保姫の歩みを思はせるやうに異つて居る。勿論其年の季候に依つて小差はあるが大體を記すと次のやうな按配になつて居るのである。

三月中旬	鹿兒島。
三月下旬	高知、熊本。
四月上旬	德島、廣島、大阪、名古屋。
四月中旬	京都、松江、東京。
四月下旬	水戸、前橋、新潟。
五月上旬	福島、山形、仙臺。
五月中旬	盛岡、青森、函館。
五月下旬	札幌、上川。
六月上旬	宗谷、釧路。
六月中旬	根室。

つまり三月中旬から春と共に鹿兒島を出發すれば、約三ヶ月間の觀櫻旅行が出來るのである。

□未だ知られざる櫻の大名所

櫻の名所と云へば最早殆んど知り盡されて居るやうであるが併し人は多くは上野から汽車路二三時間にして最も風變りな櫻の大名所のあることを知らないそれは千葉縣下印旛郡にある下總御料牧場の櫻である。成田からは二里強、今では輕便鐵道が通じて居る。花の頃となると、牧場全部三千五百餘町歩の大平原は全く花を以て埋まるのである。何十町歩と云ふ大きな畑がある。其周圍に櫻が咲く。廣い農道がある、其兩側に櫻が咲く。厩舍官舍牧舍がある、其周圍に櫻が咲く。行つても行つても櫻がある。櫻の途切れには小松林が緣を點綴する。

□日本趣味の好牧畜

驚くべき花、驚くべき廣袤、只それだけでも見るべき價値は十分あるのに、彼方此方の牧草地には或は馬、或は牛、或は羊が三々伍々と春其物のやうに遊んで居る。羊飼とか牧場守とか云ふ字は最も詩的なる文字の一として屢々泰西詩人の筆に載せられたが、此處へ來ると其心持がよく分る。廣い牧草地と、放たれたる獸畜と、爛漫たる櫻と、あゝ何たる好景何たる對照であらう。それは正に一幅日本趣味の好牧畜でなければならない。

櫻其物は如何に淸くとも、稚氣、街氣、虛榮、總ゆる俗塵の瀰漫裡に見るのでは眞に櫻花の趣味を味はふことは六づかしい。一面に特殊なる趣味知識を得らるべき地として、女學生などの好箇なる遠足地として私は牧場の櫻を指定したいのである。

子供の智慧

□お母さまが女中に

芳子さん(五ツ)は近頃女中が病氣して居りますので、お母さんが朝から晩まで臺所のお仕事やお洗濯をして居らつしやるのを見て、さも心配さうに「お母さま女中におなりになつて」と繰り返しました。子供心にどうしたらばいゝのだらうと思つたのでせう。

九

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

職業案内(十七)

美顔術

土地を選ぶ職業

□化粧品店と兼業

美顔術はお髪上げと極く接近した職業でございますが、髪結ひよりも上品の仕事として認められて居りますだけ、――此頃は髪結ひも隨分いゝ待遇を受けるやうにはなりましたが――職業として立つて行くには好都合でございます。けれども美顔術ばかりは開業する土地に依つて、營業の發展に關係が深うございますから、何處でも直ぐ始められる職業から見れば、多少不便であると申さなければなりますまい。美顔術專門では土地の選擇が困難であるばかりでなく、田舍などでは經營が出來ない處も澤山ありますから、開業の場合には、化粧品店を主として、美顔術を副業とし、徐々に擴張の道をとるのが、間違ひの少ない仕方であると思ひます

□習ふのに費用がかゝる

美顔術、お化粧、爪磨き、髪洗ひ、着付けなど一と通り熟練する迄には、どうしても三ヶ年はかゝります。初め一年間に一と通りの方法を覺え、次の二年間は練習に費ひます。其の方法を覺えます間は、成るべく澤山の皮膚に接して、實地に研究しなければなりませんから、少なくとも日に三四人は手がけなければなりません。これに要する化粧品材料費は、平均一人前につき二十五錢は見積らなければなりません。只今私の處に參つて居りますものは、殆ど内弟子同樣で全部を負擔して居るものは、無い位ゐでございますが、其れを自身で其の費用を出すとなると、食料ごと少くとも月に二十圓位ゐは要するものと思ひます。月謝、材料費等とをお出しになる方々は勿論、其の他のものでも、練習期に入つて、手傳ひが出來るやうになりましたものに對しては、出來る丈けの手當を與へるやうにして居ります。又地方の方で、半年とか一ヶ年とかの短期間に全部を習はうとして上京なさる方は、百五十圓位ゐの費用は用意なさらなければならないと思ひます。

□開業と其の報酬

近頃は非常に忙がしい日を送つて居りますので、入門御志望の方がありましても、のつぴきならない方々以外は心ならずもお斷りして居るやうの次第です。それ故弟子の中で最近開業したものもありませんが、開業費には機械、道具、化粧品一と通り揃へれば二三百圓はかゝります。收入の點も明瞭しませんが、現在宅の標準は美顔術五十錢、顔から頸にかけてお化粧全部をして一圓、衣裝の着つけ二圓、出張の時は美顔術(頸と顔)一圓五十錢、化粧着付け三圓、御婚禮の時の着かへ迄致しますと五圓、地方へ出張とか、一日つきゝりの時は十圓と定まつて居りますから、開業するものも之に準じて多少手加減をするやうになるだらうと存じます。この商賣は上流の御家庭へも出入しなければなりませんので、衣服なども相應に餘り時勢遲れで無いものを調へて置く必要がございますから、多少財政に餘裕がなくてはなりません。又年齡も相當の方でないと、信用を得る上に不利益の事がございますから、餘りお若い方々よりは少しお年を召した未亡人の方々の職業としては確かに有望の仕事であると存じます。

(理容館主遠藤波津子談)

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

立派な敗北者

子女の入學試驗に就て

薄田斬雲

□最初の社會的戰爭

十人が十人迄、成功者にはなれぬものです。人は敗北を覺悟しなくてはなりません。扨て然らば敗北した場合、どうすれば好いか？是が大切な問題です。昨今は少年少女に敗北者の多い月です。小學校を卒業して中學校や女學校へ入學の試驗を受ける月です。成功して其の志望した學校へ入れる生徒は唯だお目出度いばかりで、何等の問題も殘りませんが、試驗不合格の生徒には生れて始めての社會的戰爭に敗北した苦い經驗が伴ふのです。

□劣けて根性を曲げるな

此の苦い經驗は、やがて口に苦がい妙藥となるのです、之を妙藥たらしむる事は、父兄の任務です。無事に入學したよりは一層に本人の精神に効果を與ふべき好機會なのです。一體敗北といふ事は誰れにしても氣持の好いものでありません。生徒にしても一圓二圓と受驗料を納めて入學試驗を受くる以上、唯だホンの遊び事とは思つて居ない樣です。であるから、不合格となつたら、其の小さい胸の中に可なり厭やな感じが來るでせう此處が父兄の教訓を與ふべき好機會なのです。私は今日の狀態に於ける入學試驗といふものを甚だ不完全なものと思ふて居るのです。決して眞に學力を試すべき方法であるとは思ひません。眞に其學力を知るべき方法は、其生徒の小學校在學中の通信簿が一番確かでせう。併し入學應募者が定數を越ゆるから、まさか、籤引きで取捨する譯にも行かず、止むなく試驗をするのです。此に於て、人間には運不運あり、遇不遇あるの理を子弟に教ゆべき好機會が後くれた次第です。夫れから又勝つも負けるも立派にやれといふ教訓が生じます。人間は唯だ道を履むべきもので、成敗を度外すべき事を教ゆるのです。人間は常に敗北に處する心得が必要です若し敗北したからとて、ベソ搔いて泣いて咆へて、他人の惡口を言つたり、種々卑劣な托言をしたりする樣では、次第に根性が曲つて、氣分が、いぢけて、大變品性の劣等な人間になります

□最後の勝利者たる道

私は小學校の操行點といふものに疑がありま す。騷いで先生に手數を掛けさへしなければ甲を與れるのです。卑怯、臆病は問ふ處でない樣です。操行といふ事は人格、品性、操守を意味するのです。然るに默つて居さへすれば甲點を與へる、之が奴隷教育といふものです。「知つた人は手を擧げよ」と言つた時臆病に震へた手を擧げる樣な勇氣決斷のない生徒は品性上零點ものです。恥を知れ、名譽を知れ、劣けても立派に劣けよといふのが、人格教育の根本義です今日、獨逸人は、根性曲りの敗北者として輕蔑されて居ます。獨逸人の勝ちぶりは、甚だ立派でなく、其の劣けぶりも甚だ立派でない樣です。轉んでも唯は起きぬと言ひますが、馬の糞でもつかんで起きる樣な人間は決して立派な人間ではありません思ひ切りが良い事、潔よい事、之が人間の心性の根本修養でなくてはなりません。少年少女をして成敗を度外視するの操守を養はしむる事、今日の入學試驗が好機會であらうといふのです諺にも、劣けるは勝」立派に劣ける者は、つまり勝つたものなのです。一度目二度目に劣けても、三度四度……最後の勝利を得るのが眞の成功です。

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

小兒の智慧熱

この時機の躾け

橋口香苗子

□凡そ三ケ月毎に

小兒を育てる上に一番注意しなければならないのは、智慧づく頃であると云はれて居ります様に、習慣をつけるにも亦其の時期が最も大切であると思ひます。俗に智慧熱が出ると申しますが、私の經驗で見ますと、片言交りにものを申します時分から、智慧の發達の著しい段階を上ります爲か、凡そ三ケ月毎に身體に變調が參ります。此の期に入りますといゝ小兒は隨分解らない事を申してすねる事があります。そして三四日は其の狀態が續きます。もしこの場合お菓子などで機嫌をとらうものなら、腸胃を害つて、所謂智慧熱と申す熱を出すことになります

□明瞭に要求する習慣

家庭では日頃から小兒でも、自分で出來る事はなる丈け自分でし、欲しいものはこれが欲しいと明瞭云ひ習はせて置きましても、此の時期に入りますと胃腸の働きが非常に鈍つて居りますから、從つて小兒自身も氣分が勝れないものと見えまして多少我儘になり、お菓子を欲しくても「お菓子を下さい」と云ふ事は容易に云はないで「何か……何か」とせがみます。周圍のものはどれを欲しいのかわかりませんから、あれか此れかと小兒の欲しいものを探し求めてやつとお菓子が欲しかつたのだと解る事などは珍らしくない事です。こんな時に小兒のするがまゝにさせて置きますと、いつか甘へる事を覺えて、氣分の惡くない時でも、少し甘へて見たり、すねて見たりして、遂には自分の要求も出さずに、只何かをせがんだり、手のつけられないやうにすねたりたりする性質を造るやうになります。然し小兒の性質は大變に活潑のものであつて、決して曖昧を好むものではないと云ふ事を伺つて居ります。お玩具を欲しくても、お菓子を欲しくても、一としきりづゝすねた後でなければ自分の欲しいものを頂く事が出來ないとなると、小兒はどんなにか不愉快の事でせう。

□良習慣を作る上に

小兒の一度習慣になつた事はこれを除くには餘程の骨折がいりますから、私は初めから、其

——廣告——

問と答

問　私はハイカラに結ひましても日本髮に結ひましても直きに毛が汚れて氣持が惡くて困りますから何さか良い手入の方法はございますまいか（神田登代子）

答　それはお頭の地熱の爲めに附けた油が腐敗するのと惡い油が塵埃を蒙つて汚れるのとから起ること丶思はれますからまづ髮をよくお洗ひになつて優良の髮油をお用ひにならねばなりません併し髮をお洗ひになるのにも粗惡な石鹼などでお洗ひになりますと毛が傷みますからクラブ洗粉を溶いた乳狀の液汁でお頭の地をよく〳〵お洗ひになつてから毛の根から毛の尖までを穩かに洗ひましてシットリと柔軟に汚垢が落ちて了いましたときに微温湯でよく洗ひ流しタオルで拭き取つて乾かした上でクラブキニーネ香水を振りかけてお頭の地へ擦り込む

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

の習慣をつけますすまいと苦心いたしました。そして譯の解らない事を云つてすねて居る間は決して物を與へず、欲しいと思ふ品物の名を明瞭に云つた時に初めて其れを遣るやうにいたしました。初めの二三回は欲しい物の名を云はなければ與へられないものであると云ふ事が會得出來る迄は、小兒はかなり泣いたりすねたりして、はたでだまつて見て居る事が出來ないやうなこともありますが、我慢して小兒の會得出來る迄放つて置く方が、習慣をつける爲めに宜しうございます。そして一旦習慣になつて居れば、病氣の時などでも持て餘すやうな、だゝを捏ねず、氣分の善い惡いもよくわかりますから、醫者の治療も仕易くなります。凡て子供の良習慣をつくるのには此の機が一番大切の時であると存じます。

季節料理

和田むめお子

□筍と烏賊の木の芽和へ　烏賊の甲を拔き取り、足を取り、水で洗らて皮をむいて縱に二つ、横に二分位に小口から切り、半煮位に湯がきます。また筍を皮つきの儘、米糠と共に茹でて水に浸し、充分灰汁を取つてから薄く刻み、短册形に切り、醬油と砂糖で甘加減に味をつけておいて、前の烏賊と一緒に木の芽味噌で和へます。味噌はよく擂つて、山椒の葉をつんで擂り込み、砂糖で味を加減したものです。固すぎる樣でしたら、煮出汁でゆるめるとよろしい。

□うどの吸物　うどを一寸程に切り、丸むきにして煮出しておきます。清汁を作つて大根のおろし汁を注ぎ入れ、火にかけてうどと共にあしらひに木耳など用ひて椀にもります。

□鰆の朝鮮燒　鰆を三枚におろし、醬油につけておきます。暫くしてから皮附の方から燒き初めて兩面が燒け上つたならば、黑胡麻を炒つて充分にすり、醬油でゆるめたものをつけておきます。

□擂り芋と鮪の三杯酢　つくね芋の皮を剝いて、大根卸しでおろしてから、擂鉢でよくすります。その中に酢と、少量の白砂糖を加へて味加減をして小皿にもり、上に刺身の樣に作つた鮪の身を五切程體裁よく並べて出します。混ぜて食きます。

□比良目の天ぷら　つくね芋と比良目の肉とを擂りまぜて、少量のメリケン粉と鹽、味淋を加へて更によく擂り、これに刻み三葉と葱のみぢん切とを加へ、程よく丸めて胡麻の油であげます。煮切醬油をつけて食べます。

□淺利剝身のフライ　剝身をよく洗ひ、笊に取つて水を切りおき、五つ位づゝ一つにして、メリケン粉、玉子、パン粉の順序に衣をまぶして、煮立つた胡麻油の中でさつさあげます。

□嫁菜めし　嫁菜を青くさつと茹でゝ、水にさつて充分に灰汁を放ち、水を絞つて、細かにきざみ鹽を少し加へてもんでおきます。普通の御飯に鹽味をしてたいて、たき上つてから嫁菜を混ます。

やうに附けますと頭がサツパリと清々して地熱が冷えて蒸れることがなく自然油を腐らせるやうな原因がございませんそれにクラブ香油をお用ひになつて髮上げをなさいますと佳い香と良い品質とで毛を養ひ艶を出してフサ〳〵とした美しいお髮が結ひ上げられますのとともに毛の發育もよく汚垢ることがなく常にサラリとして心地が好いのでございますからお髮のお手入は如して御覽なさい。

問　ニキビが出來て醜いのですが治ろ法はありませんか（一女學生）

答　それは脂肪が過多の爲めに生ずるのですから度々クラブ洗粉でお顏を洗ひましてクラブ化粧水かクラブ美身乳液を附けて擦り込むやうにしてお置きになりますと自然とニキビの出來る原因が去りますから治るといふよりも出來なくなります。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

決して怒らない人

くわがい

嘗てゼネバにアバウレットと云哲學者がありました。此人は其主義として決して怒らない人でした。お小間使は此人に三十年から仕へて居りましたが其久しい間に主人が顔色を變へたり青筋を立てたり激しい言葉を出したりするのを一度として見たことがありませんでした。

斯うして何時でも全然腹を立てず平靜な感情を持つて居られると云ふことは、周圍の人々には全く一個の不思議でした。大抵の人が之を聞くとから其樣な馬鹿なことがと笑つて居ました。併し又其證據を見たいと云ふ人もあつて、ある人が其小間使に向つて云ひました。

「あなたの御主人は決して怒らないさうだが何うだね一つ工夫して怒らして見ちや。一度怒らしたら其代り褒美として十圓あげやう。左樣一怒り十圓、二怒り二十圓、十怒りなら百圓になる勘定だ。」

元來が教育の無い淺墓な小間使のことですから、褒美が澤山出ると聞いて早速承知いたしました。

「宅の先生はお床をよく展べておくのが大層お好きですから、あたし之で怒らせて見ませう。」

小間使は斯う云つて其晩早速お床をいゝ加減に展べておきました。アバウレット先生は直ぐそれに氣が付きましたが其晩は何とも云はないで明朝になつてから云ひました。

「お前昨日は寢床の敷放しをしたね？」

「えゝ忘れました。」

小間使は斯う云つたばかりで冷然込んで居ました。ところが其日も相變らず寢床の敷放しが續けられました。

「お前昨夜も寢床の敷放しだね？」と先生が次の朝又云ひました。

「えゝあたし忘れました。」

小間使は益々冷然込んで答へました。やがて第三日目の朝が來ました。昨夜も同じやうに小間使は寢床の敷放しをやつたのでした。先生は云ひました。

「お前昨夜も矢張り敷放しだね。お前何か目論見があつてするのだらうが、でも既う厭になつたらう。ハヽヽ、兎ても駄目さ。俺は此二三日で寢床の敷放しもあまり苦にならなくなつて來たからね。」

斯う云はれると小間使は既う矢も楯も耐らなくなつて、前日ある人から頼まれた一條を深い後悔の念もて白狀して仕舞ひました。先生は矢張り顔色一つ動かさないで、優しく小間使を見下して居ましたが、其眼には柔和な勝利が輝いて居るやうに見えました。

□夢だつたわ

ある朝、寐床の上に起き上つてぼんやりと考へ込んでゐた美ちやん『あたへ昨晩、お隣りの叔母ちやんから鯛燒を二つ頂いて、一つ姉ちやんに分けてお上げしたと思つたら、みんな夢だつたわ。」と

新刊紹介

□僞らざるの記（須藤曉風氏著）世に眞實なる人が、自己の經驗を語るほど力強いものはありません。著者は十四歳から奉公に出で、十六歳の時、外國貿易者の成功談を聞き、一大野心に驅られて郷里を出奔して横濱に來れるより、あらゆる運命の飜弄を受けて、遂に眞の神を知りて全く救はるゝに至つた人であります。今は貴金屬商の藤新店主として、多忙の身の上にも拘らず、神の救を證しやうとてこの書を綴られたもので、筆も亦主人を凌ぐものがあります（定價二十錢京橋區尾張町二の十五警醒社發行）

□ちとせのいは（須藤曉風氏著）人世の荒浪より說き起し、この風浪を凌ぐ只一つの巖はイエス基督にある由を、平明に說いてある好箇の傳道書であります。（定價五錢警醒社發行）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

うなだれたる心（四）

久野恭子

たまさか道子が健一や信二や信二の母に逢ひに信二の家を訪ねる時、健一はいつも電車迄道子を送つて來て呉れるのであつた。或時も下町へ買物に往つた歸りがけに一寸寄つた道子を、健一は電車迄送ると言つたが、道子が未だ信二の母と玄關で話をして居る中に、健一は先きに戸外へ出て了つた。信二の母は、「送る方が先きに出て了つて、あれや餘程變つてますねえ。」と言つて笑つたので、道子は、どうせ變人のお友達には變人しか出來はしないと思ひ乍ら、矢張健一のいつもの癖の妙に我儘らしい様子が可笑しくつて、信二の母と一緒に笑ひ乍ら戸外へ出た。健一は電車迄の道を取止めもなく饒舌り續けたが、停留場の傍まで來ると、「唯一つの眞理を言ひ度くないが爲に、たくさんの無駄事を語ると云ふ事が有る。」と言つたつきり默つて歸つて了つた。

丁度其頃からであつた。道子が健一に自分の心の立場をもつと分明と知らせたい。そして二人の間の交りの色彩を明にしなければと思ひ惱むやうになつて來たのは。彼女はさうする事の出來る機會を出來る丈け見逃さなかつた。でもどうしたものか道子が望む程、キチンと健一の心を納得させる事が出來なかつた。

「矢張私が未だ小さいからさうする丈の力が足りないのだ。」と道子は自分の心に呟いた。が道子は其後ほんのうはかはの一段落丈けは付ける時を見付け出したのである。それは眞夏を少し過ぎた頃だつたやうに思ふ。

道子は或レストラントの丸卓子に健一と向ひ合つて腰掛けて居た。白い縞モスリンの單衣を着て居る道子の傍に、大きな棕櫚の鉢植があつた、そして其濃い緑の葉の一つが、パサと道子の肩に掛つて來て居た、道子はふと手に持つて居た麻の手巾を卓子の上に置いて、

「今日は何か御用？」、と健一に聞いたが健一が

「いゝえ。」と答へたので、道子は默つて前にあつたアイスクリームの匙をとりあげた。健一は何も言はずに、まご／＼と道子を凝視て居たが、道子が喰べ終つて椅子を一歩後へずらして棕櫚の葉の蔭にやゝ奥深く自分を引入れた時、

「お道さん」と呼んだ。

「僕は明日コミカルなそして又大變眞面目な處へ行くんです。どんな處だか解つてますか。」

「解らないわ。」

「解らない？お道さん解らない筈はない。あなたのやうに感じの鋭い人が。」さう言はれ道子は一寸默つて居たが、

「えゝ健ちやんほんとは解つてます。若し私の解り方が違はなければ。」とにつこりして言つた。

「親父がうるさいから一緒に行くつて言つたんだけど、僕は厭なんだ。そして其前にあなたに逢ひたかつたんです。」

「健ちやんあなた其方を知つていらつしやるの。」

「いゝや。親父は知つてるけど僕は知らない。」

「そんならあなたは未だ厭だか如何だかお解りに成らない筈ぢやありませんか。もしそれが貴方を幸福にするものだつたらちつとも厭ではないでせう。コミカルだなんぞと言はずに眞面目に行つていらつしやい。」それから尚二三度健一と物を言ひ合つた末に、道子は斯う言つた

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

「いゝえ、入りません。私は私のものをちやんともつて居ます。」健一は恐しくおつかない顔をして道子を睨んだ。そして二人は戸外へ出る迄口を利かなかつた。道子は家へ歸つて來て、ほつとしたやうに机の前に坐つて手を額にあてゝ居たが、彼女の心には健一との間の心の取引をキチンと極めて來た事からの平安さと歡喜とがあつた。

「彼人は傷んだらうか？いゝえ大丈夫だ。彼人は私が夫を欲しいだらうと思違へた丈けなのだ。私なしでも、彼人は又更に生きて行ける。」道子は斯う思ひ乍らも健一が或屈辱を感じたかも知れないと思つて氣の毒に思つた。

　バウリスタで健一を見て、道子の心は健一に物を言ひ初めた。「健一さん、貴方は何故さう私の心を凝視るの、私は映しいと思ひます、あなたは餘り物欲しがりではなくつて？あゝでも私は上げられる物なら何でも私の物をあなたに上げたいのよ。あなたがそんなに私の身の内の廣野を覗き込んで、目もはるかに私の花を御探しになるならば、私は花を御上げ致しませう。えゝほんとに私の荒野には花が有るのです。私は彼ユダヤの王女が熱情家のナーヴアスに與ると言つた彼碧の花を上げませうか？それよりももつと可愛らしい桃色の花を上げませうか。あゝもつと咲いて居ます。清らかな白い花も、そして薄紫も、どれでも皆しなやかな莖をつけて居るのですよ。おゝ未だあつた、ヴアンダイクが見せて呉れたやうな青い花も。貴方はそれのどれでも好きなのを御とりになつていゝのです。でもねえ健一さん、唯一つ、私の廣野の一番奧深い處に咲いて居る眞紅の一輪丈けは、貴方がおとりになつてはいけないのですよ。夫は貴方の爲に咲いたのではないのです。そして咲いて誰かを待つて居るのでもないのです。夫は或ものを見て咲いたのです。或心が私の心に咲かしたのですもの。貴方は夫を欲しがつたらお乞食に成りますわ。お乞食ぢやないはねえ健一さんは。」道子は斯う言ふと急にどつきりした。健一が鋭い聲で自分を詰るやうな氣がしたのである。「ぢやあなたは乞食ぢやないんですか？え、お道さん。」羞らひに顏を赧らめて俯向いた道子の前に此時自分の影のやうに、ヨカナンの首を捥ぎ取つて、無理やり接吻をして居る若い王女の熱した、けれども慘ましい姿が浮んで來た。

十六

　や、暫くして、道子はスックと顏を上げて健一の心を眞正面に見上げて「え、、私も乞食です、貴方よりももつと〳〵ひどいお乞食さんよ、でも私は彼花は貴方には上げられない。唯一人、唯一つの心丈けが、私の彼花をもつ事が出來るのです。そして夫は貴方ぢやない。」と言放つた。

上野から

東京だより（三）

　一片、二片ふくらみ切つた蕾は、追ひかけられるやうに上野の山から咲きそめました。チラ〳〵と明るき太陽を浴びて匂つてゐます。温かい日が二三日つゞきましたら直ぐに滿開となるでせう。この木の下にもウロ〳〵と胸に標をつけた人達の一團が流れてゐます。

『お寄りなさい！』その間を縫ふやうにお客を呼ぶ茶店の美しい女の聲も、冴えて聞えます。鄙から都へ、と花見にくる人は日に五萬人と言はれてゐます。醉ひざれて道に倒れる人の出るやうな騷ぎはまだ見ませんが、田舍の花見客を背景にして、見合ひをするらしい人達には時々出會ひます。ブラ〳〵と此樣なことを見ながら歩んでゐると、上野の花も粋なものだと可笑しくなつて、自然に笑はれて來ます。雨模樣を銀線で刺繡して薄紅色の櫻の花瓣を點々と飛ばした花やかな半コートを召した若奥樣や、風車のやうにクル〳〵と海老色の洋傘を廻はして歩む令孃などの姿も見うけます。　西郷さんの銅像は洗はれたやうに綺麗になつてゐます。

＊　＊　＊　＊

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時事

□皇后宮行啓　皇后陛下には二日午前九時御出門、學習院女學部の卒業式に臨ませられ、越えて五日は小石川雜司谷なる東京盲學校及び日本女子大學校に行啓あらせられ、親しく生徒の實習を御覽遊ばされました。

□東宮の軍事御見學　皇太子殿下には、御學問所御休暇中に就き、軍事御見學の爲め、二日近衞第一聯隊及び府下王子なる東京砲兵工廠附屬銃砲製造所に行啓遊ばされました。

□高松宮殿下の御卒業祝　四谷仲町の學習院初等科にては去る一日午前九時より、高松宮殿下の御卒業奉祝會が催されました。大迫院長は職員生徒全部の自署に成る名簿並に寫眞帖を捧呈し、畢つて運動餘興を御覽に供し、四時過ぎ閉會いたしました。同日は皇太子殿下、淳宮殿下にも御臨場あらせられました。

◉米國交戰狀態決議　大統領ウイルソン氏は米獨交戰避く可らざるを承認し、愈々議會に交戰宣言を要求し、兩院亦聯合決議案を提出し、獨逸政府近來の行動を以つて戰鬪行爲なりと宣言し、全國を完全なる防備狀態に置き、敵國政府と戰爭を行ふに當つては、國家の凡ゆる力と凡ゆる資源を使用して遺憾なからしめ、且戰爭の結果を自國の勝利に終らしむる爲め、速かに必要の手段を執るの權限を、大統領に賦與せんと申して居ります同案は尙一應兩院各外交委員の審議に附託されました。然し一部の非戰論者は「米獨戰爭を防ぐは婦人の力に依らざるべからず」と主張せるに對し、桑港社交界五千餘名の婦人は去る三十一日連名にて大統領に「米國は正義と、國家と、名譽と、仁愛と人道の爲めに戰爭に參加し、以て戰爭の期間を短縮して獨逸人を戰爭の悲慘より救助せざるべからず」と打電した由です。政府は着々諸方に動員を行つて居りますが、二日參謀本部は、下院に强制徵兵案を提出し、國民中から十八歲以上廿二歲迄の壯丁を徵集せんとして居ります

◉革命後の露國　露都及び地方各地にては、共和制を望むべき形勢漸時加りつゝありますが、地方農民は眞に共和制を望むにあらず、其の主眼とする處は、土地の公平なる分配にありと申します。然し國體決定は重大なる問題につき、政府は總て召集せらるべき憲法會議に新政體の決定を委任する事となりました。尙ほニコライウイッチ、アレキサンドル、ミハイロウイッチ、ボリス、ウラジミロウイッチ、セルギーミハイロウイッチ、アレキサンドル、オルデンブルグスキー、ゲオルギーミハイロウイッチの各大公は、新政府首相リウオオフ公爵に向け、新內閣援助の旨を誓約せられました。又最近に至つて皇后の賣國的行爲發覺せられ、其の主なるものとして傳へらるゝ所に依れば皇后は獨探フレデリックスと共に、魔藥を酒中に投じ、之を露帝に勸めて昏睡狀態に陷らしめ、此間に秘密の地圖及書類を竊取し、尙甚だしきは自己の作製せし作戰命令に、半ば昏睡狀態にある露帝をして署名を乞ひ、該命令を戰地の諸將軍に送ると共に、一々之を暗號電報を以て獨逸に通知して居られたとの事であります。

◉汪特使の退京　日支交驩の使子として來朝した、支那特使汪大燮氏一行は、朝野の熱誠なる歡迎裡に其の重大なる使命を果して、去る廿七日午前八時三十分東京驛發歸國の途につかれました。

◉民意上達の道拓かる　明治二十二年憲法發布と同時に臣民の權利義務の條即ち第三十條に「日本臣民は相當の敬禮を守り別に定むる所の規定に從ひ請願することを得」との明文がありましたが、其の「別に定むる規定」は今日迄制定の運びに至らず、行幸の御鹵簿を冒し奉るの止むなき事さへありましたが、今度帝室制度審議會に於て、種々愼重の調査の結果、請願令を起草し、愈々脫稿致しました故直に陛下に上奏をなし、陛下より樞密院に御諮詢あらせられ、廿八日の定例會議を通過いたしましたので、近く寺內首相から改めて御裁可を仰ぎ、勅令を以つて公布される筈であります。かくして民意上達の道の拓かれたるは、此の上無い喜ばしい事でございます。

◉四元勳宮中杖を差許さる　畏き邊にては左記元老に對し、古例杖朝の制に則り二日宮中杖を差許さるべき旨御沙汰がありました。

正二位公爵　山縣有朋
正二位侯爵　大隈重信
正二位伯爵　板垣退助
正二位伯爵　樺山資紀

◉光養麿君の得度式　大谷光養麿君（十五）の得度式は、曉暗き一日の朝本願寺寢殿に行はれたる饗の式に始り、午前八時式場大師堂に於て俗衣を脫し、理髮の僧によつて美しき唐髻の綠髮は落飾せられ、光演法王は袈裟を贈り、闡如の法號を授けて無事得度の式を終りました。當日二萬餘の信徒は、光養麿君を中心として寢殿より式場に至る間二十餘町に亘る大行列を作り境內山の如き群集にて式場大廊下は人の量に堪へず、メリ／＼と破れて百餘名は床下に落ち込みましたが、幸に負傷者は出しませんでした。此式に要した費用は四萬圓、救護を受けし者五百餘名の由。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

◎西本願寺の管長決す　本願寺管長代理の選擧に關する連枝會議は廿九日開會され、滿場一致を以て大谷尊由師を推擧しましたが、師は若年不德なる身を以つて重職に就くを肯ぜず、遂に近松尊定師管長代理に就職せられました。

◎帝室文庫の秘書展覽　宮内省圖書寮にては、御文庫秘藏に係る珍書奇籍を來る四月十三日から向ふ三日間、午前八時より午後四時迄麴町區三年町なる同寮にて知名の士並に篤志の學者に展覽差許さるゝ筈であります。中にも佛書の中の貞觀十三年の書寫に係る、至寶及び尊敬法親王、其の他紫式部の淨寫になる經文等非常に珍らしいものがあるさうです。

◎竹添進一郎翁逝く　從三位勳三等文學博士井々竹添進一郎翁は兼て健康を害し、明治三十八年以來官職を退いて小田原の別莊にあり、多年の蘊蓄を傾けて著述に餘念がありませんでしたが、心臟に故障を生じ二十九日夜遂に逝去しました。享年七十六。

◎全國女教員大會　澤柳政太郎氏を會長とせる、帝國教育會にては、今秋十月廿日より二十二日迄三日間に亘り、全國小學校女教員大會を擧行する事になりました。題目は夫ある女教員の爲めに勤務時間と俸給とを減少し、右の女教員を學校に於ける席次等は各校各自の都合にて便法を講ずるの可否。女教員の缺點とされてゐる研究工夫の精神、應用の才、勞力等の乏しき事の眞否と其の矯正法如何。服務上に於ける生理的の障害、即ち產前產後の休養は何週間を適當とするか等、從來議題に上されなかつた問題に就て研究し、同時に國民教育上女教員の責任、女子教育上改良すべき要點、裁縫教授に關する所感、女教員に適當なる校務分擔事項、女教員並に小學校女兒の服裝につきて、各自の經驗を蒐集される筈です。其の他女子教育並に女教員に關する講演、學校、博物館、工場の視察、又同會のために特に展覽會をも催す運びになつて居ります。

◎女子大學の學制改革　日本女子大學校では、從來の學制を全部改革して大いに大學生活の眞價を擧げ得るやうにとして居ります、即ち、今四月から實施さるべき科の條項を見ますに、本科を文科、理科、實學科の三分科とし、更に細別して文科を教員、哲學、國文、英文、文學、史學、社會美學の八部とし、當分は國文、英文の兩部に主副專攻科目を開設して、順次に他に及ぼす事となりました。理科は數學、理科、博物の三部に分ち、當分は理化學部に副專攻科を置く、實學科は家政師範、家政、體育農藝、商業の五部とし、當分は家政並に師範家政の二部を置き、學生は二三必修科目を除く外は、各部科目を自由に選擇して研究する事が出來るやうになつて居ります。

◎現在の女醫數　最近の調査に依りますと、現在の女醫總數は四百二十一名、内百八十名は東京女子醫專出身であります。右の中既婚者五十一名で獨身者と同じく多くは開業して居ります。海外にはシヤワ、シンガポール、サムペーム、サンフランシスコ各一人、ビルマに二人出て居るさうです。

◎貴婦人の遠足會　跡見女學校出身者からなる、泉會々員百五十名は、堀田伯爵母堂九條公爵夫人等を先頭として、十一日午前十一時新宿追分に會合、それより京王電車にて高井戸に至り、同地吉田園の花の下に一日の淸遊を試みられる由ですが、當日は志賀重昂氏が東道の主人となつて、地理學上の講話をされる筈であります。

◎鎌子夫人本邸に入る　先頃千葉に於て拋へ自動車運轉手と情死を計りて果さず一時世間の耳目を聳せた芳川家若夫人鎌子は、其後千葉病院に入院治療中でありましたが、漸く全治致しましたので、三日深更繻毛布に深く身を包み、自動車のカーテンを垂れ電燈を消して人目を避けつゝ麻布宮村の本邸に入りました。時に午前四時四十五分。

◎大妻技藝學校の移轉　明治四十二年麴町區靖國神社側、山階宮邸に校舍を拜領開始せる同校は、同宮御殿御造營の都合上、今般麴町區上六番町七番地に移轉、拜領の校舍を中心に更に擴張、諸般の設備を完備することゝなりました。

個人消息

▲茅野雅子　夏人儀太郎氏が今回第三高等學校教授を辭し、慶應義塾につとむる事となりたるにつき、この程一家を擧げて上京、麻布區本村町一一六に住はる。

▲コンスタンス、イーストレーキ（故博言博士イーストレーキ氏の次女（二十二歲）は今同兵庫縣加古郡野口村酒造家、岡田關太郎氏四男にして早大商科出身の正夫氏（廿五）と、三日九段メソヂスト教會に於て華燭の典を擧げ、同夜箱根に新婚旅行に赴かれました。

編輯室より

▲いの兩三日の暖かさに、滿都の櫻の蕾は俄かにふくらみ、今や綻びんとする美しさを見せて居ります。▲編輯室の机上が、卒業式に續いて各種の婦人會大會の招待狀で賑ふのも、春らしうございます。▲衆議院議員選擧の日もこの廿日といふので、四邊はいよ〳〵色めいて來ました。本誌の「選擧に際して」なる讀み下されば、選擧を一層興味深く迎へることが出來ませうとぞんじます。

十八

人事相談所

□本所は婦人週報社の附屬事業として、世の煩悶に惱める男女に同情し、精神上、生活上、其他有ゆる相談に應じ、最も善き解決を與へます。

□本所は絕對秘密の下に、結婚調査、人物調査、財產調查、男女學生品行調査、裁判上の證據調査等の御依賴に應じ、親切と誠實を以て其の任に當ります。但しこれに依賴者が至當と想はれる程の低廉な調査料を申受けます。

□本所に御相談なされたい方は、書面にて申越されるか、若しくは直接面會に來て下さい。面會時間は日曜水曜を除く、の外午後零時より、午後四時迄です。

東京牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社内（電話番町四五六六番）

人事相談所

婦人週報

（毎週金曜發行）

定價表

△壹部金五錢
（但し郵送料五厘を含む）
△一ヶ月（四部又は五部）金二十錢
△三ヶ月（十三部）金六拾錢
△半年（廿六部）金壹圓拾錢
△一年金貳圓廿錢

廣告料

△特等（表紙の二、四）金參拾圓
△壹等（白紙前付表紙の三、）金廿五圓
△貳等（色紙の表側）金廿貳圓
△參等（色紙の内側）金貳拾圓

注意

▲御註文は必ず前金の事▲送金の爲替名宛は東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六六〇番▲郵券代用に代ふ▲雜誌發送を以て領收書に代ふ

編輯兼印刷人　小橋三四子
東京市京橋區銀座四丁目一番地
印刷所　福音印刷株式會社
東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
發行所　婦人週報社
振替口座東京三一六六六〇番
電話番町四五六六番

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

東洋内科醫院

診察毎朝及毎夕但祭日及日曜之他
院長診察　月、金、木午前及（木）午後六時
林、峰間兩副長は目下當院に在勤
東京三番町三十番地（市ヶ谷見附内）
電話番町　六二一番
院長　醫學博士　高田畊安

南湖院

電話ちがさき二番
神奈川縣茅ヶ崎海濱（從停車場半里）
河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察　土曜日　午後入院診後應需
診察毎朝但祭日及日曜及土曜之他

大黒天印　赤　白

宮崎葡萄液

宮崎葡萄液ハ「アルコール」分ヲ含マズ最モ滋養ニ富ミ上戸ニヨク下戸ニモヨシ御婦人御子供衆ニモヨク頗ルオモシロキ理想的好飲料

大小數種化粧箱
商品切手調進仕候

宮内省御用達
東京市日本橋區通旅籠町
發賣元　甲斐産商店
電話浪花八七〇、八七一

耳鼻咽喉科專門
（入院隨時）
院長　耳鼻咽喉科　大野喜伊次
大野醫院
東京京橋區南鍜冶町廿七
電話京橋一〇二三

◎産婦人科◎小兒科
宅診午前　往診午後
病室、産室ノ設アリ入院ノ需メニ應ズ
院長　女醫吉岡彌生
東京市麹町區飯田町四丁目卅一番地
電話番町　二三五七
東京至誠病院

英語生徒募集

高等女學校卒業生に適當の各級あり又年長者にして英語初歩より學ばんとする者にも懇切に教授す　（ピアノ個人教授の需めに應ず）

英語專門私立　櫻井女塾
本郷區彌生町三番地　（電話下谷六八一五番）

産科、婦人科、小兒科
女醫　井出茂代
東京府内藤新宿番衆町卅一番地
電話番町三六七七番

松下皮膚科醫院
○診察、午前、夜間
○京橋南八丁堀櫻橋際
（電京一二二三一番）

新發見
クリーニング水
シミヌキ液
定價一瓶金廿五錢

當商會特製發賣の特印クリーニング水は世間有り觸れたる從來の品とは全く其質を異にし當商會の技師長が多年歐米に於て實地研究せられたる苦心の結果發明したる無二の特効液にして其効力の偉大なることは實に驚くべきものなり現に各國大公使館帝國ホテル等に於て愛用せられつゝあるのみならず内外朝野の貴顯紳士貴婦人向として上中流社會の各家庭を通して一日も缺くべからざる常用品たるに供て見るも如何に理想的にして且つ實際的クリーニン液たるかを證し得て餘りありといふべし
使用法　ブラシに着けて和洋服綾地等の汚みの局部を輕く摩擦すれば如何なる汚れも立所ろに溶消す如く無くなるべし、又絹其他の薄地のものには裏面より白き布片を當てゝ其上より摩擦すれば地質を損せず變色伸縮等の憂ひなし
注意　此液は火氣のある處にて取扱ふことは勿論平生も火氣ある處に決して置かぬ　御注意あり度し

東京麹町區有樂町一ノ四
製造發賣元　椿クリーニング商會
（電話新橋一九三四）

若し此液を用ても職服はしからぬ場合は御一報次第早速店員參上可仕又此場に貼用の口紙御持參の方には一割引にてクリーニングの御注文に應じます

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

海老名彈正先生著

選民之宗教

菊判美本　定價七十錢　郵稅金六錢

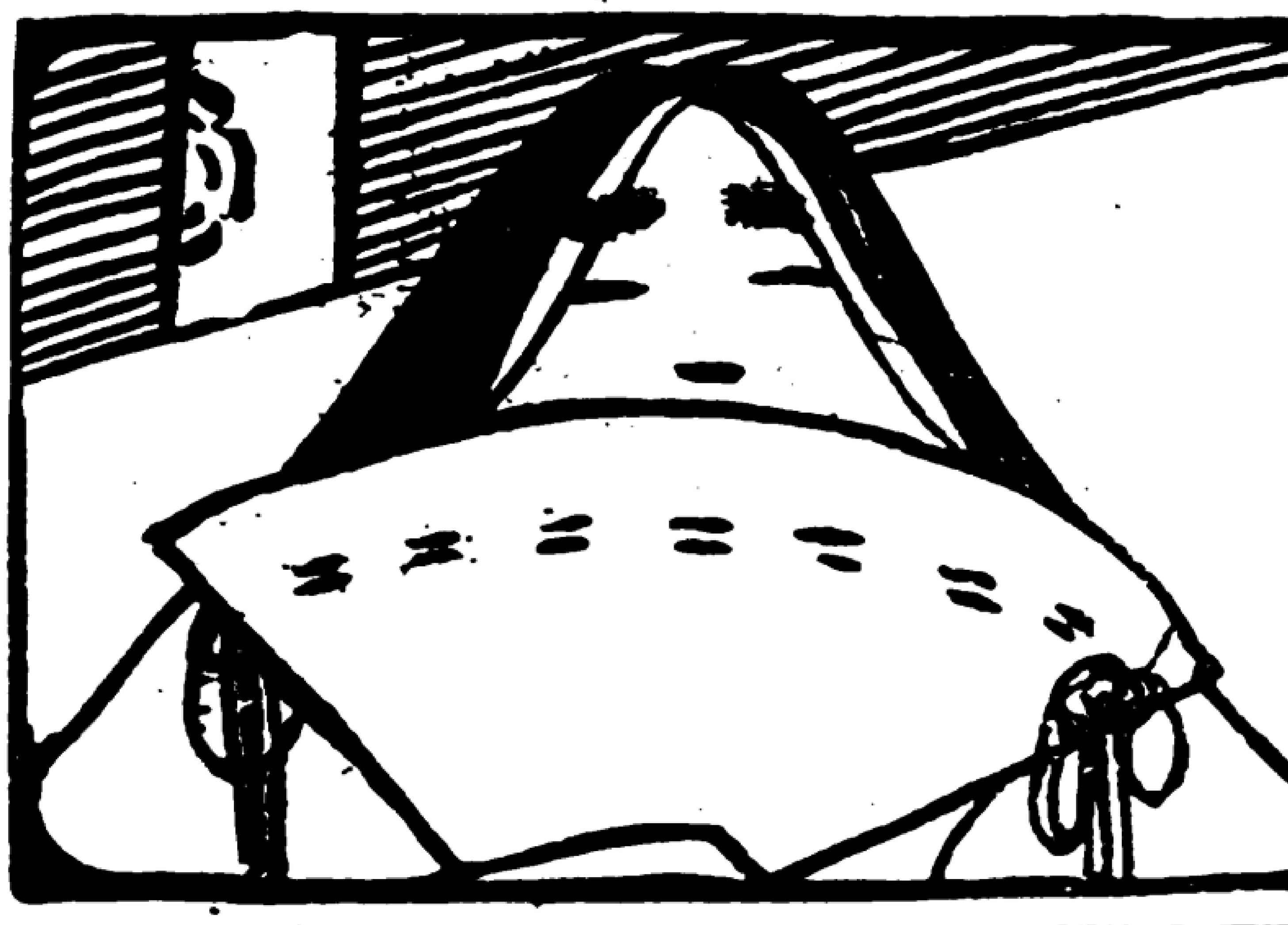
歐洲戰亂勃發後の說敎中世界の大局と大和民族の將來とに關する雄篇十數篇を集めたるものなり。其價値、內容は世評によりてこれを知らるべし。

□六合雜誌評　日本民族の使命辨證にあるかと卷頭の序において論じ、永遠の希望、永遠の靈潮、信仰の試練、基督敎の面目一新、近代文明の根抵、全人創造の起點、敎權の轉化、國民性の精髓等の說敎を集めて居る。氏の雄大なる辯舌は老來益々圓熟の境に進みつゝあり。一讀其妙音高說に接するの思あらしむ。

□大學評論評　奇警に失せざれば兎角保守に失するは宗敎界に付きものゝ病弊なり。此間にありて著者は常にその著眼點を一歩高處に置き、絕えず時世の推移に先ちてその指導に力む。本書云ふ處の如き著者が其宗敎的信念を以って世界の大勢を說き、我國民の自覺を促したる愛國憂世の文字にして所謂味噌の味噌臭からざるもの。

□早稻田文學評　著者は本書の初めに「選民とは勝者であつて敗者ではない」と云つてゐる。選民と自から認めて存在した民族についての研究である。宗敎的見地から古文明の研究に始まり、歐洲大戰を論じ極東の選民と其宗敎を論及せるものである。

發行所　東京市小石川區林町四拾參番地　新人社　振替口座東京一四〇〇五番



花見衣に

御所御召

西陣御召

を召遊ばせ

日本橋區日本銀行前

田中彌御召店

▲僕の如きは斯う思ふ胃病薬としては太田胃散が覇王だ

●僕の如く平常胃の悪くて困る者は太田胃散を服むに限る

■僕の如く兎角食べ過ぎる者は缺かさず太田胃散を服むがよい

▲僕の如き大酒家は年が年中胃病薬太田胃散が離されぬ

◎僕の如き甘黨は太田胃散がなければ助からぬ

●僕の如く胃が痛なり胸がやけたりする者は太田胃散でスグ治る

▲僕の如き不養生な者は太田胃散を常用せんと如何んね

◎僕の如き大の胃病患者は衷心から太田胃散を崇拜するよ

●僕の如く始終太田胃散を服む者は壹圓罐が德用だ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

海老名彈正先生序文
松原英一先生校閲　須藤曉風著

偽らざるの記

四六版一二八頁・定價貳拾錢

○著者は實業家也、其の過去は波瀾重疊、奇話珍談に滿つ、然も墮落の深淵より基督に依て救はれ、翻然悔いて過去の罪業を自覺し、之を世に告白す。
○其の深刻にして悽慘たる、人生裏面の秘密、驚愕の餘り讀者をして肌へに粟を生ぜしむ、又一面神の慈愛の御手が如何に鮮かに働きつゝあるかを知り得て、自から神を讃美するに至らしむ。眞に是れ傳道用冊子として好適の書と認む、敢て之を江湖の諸兄姉に勸む。

須藤曉風著

ちとせのいは

定價五錢・郵税二錢

これは傳道用の小冊子である。項を人生の荒浪何にか頼らん、眞の神、イエス基督等の四に分ち順序よく平易に人生の滿足は基督教によりてのみ得らるべきを明かにせられてゐる。

發行所　東京市京橋區尾張町三丁目　警醒社書店

家庭衛生講習會

一、目的　家庭に必要なる衛生及衛生マッサージを教授す。
一、場所　赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部内。
一、期間　自毎月十六日至次月十五日月水金午後二時より四時迄。
一、講習料　金十圓也前納の事。
一、人員　十名を以て定員とす。
一、證書　講習修了者には修了證書を交付す。
一、特典　講習修了者は會員として隨意に傍聽又は研究する事を得。
一、主催　婦人矯風會東京部會。
一、講習主任　醫師藤井幸。
右御希望の方は至急赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部（電話芝一七五三）に申込まれたし。

個人教授　裁縫手藝

和洋裁縫、刺繍、造花、編物、袋物、摘細工
儀式用折紙並水引結方、縫細工、壜細工、絞染
速成三ヶ月、普通、高等、研究各科六ヶ月卒業
乙　普通師範科二ヶ年、甲　普通師範科
高等師範科各三ヶ年卒業
入學隨時、詳細規則郵券二錢ヲ要ス

東京麹町區上六番町七番地　大妻技藝學校

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA